

厚木市総合計画 あつぎ女性100人プロジェクト (11月27日開催)

実施結果報告書

1.開催概要

項目	概要
目的	第11次厚木市総合計画の策定に向け、様々な分野に女性の視点を取り入れることで、誰にとっても暮らしやすいまちづくりを進めるとともに、ジェンダーの平等及び男女共同参画社会を実現するため、女性を対象とした「未来のあつぎ」を自由に語り合うワークショップを開催し、女性が考えるまちの将来像の把握を行う。
開催日	令和6年11月27日(水)
開催時間	18時から20時まで
開催場所	厚木市役所第二庁舎16階 会議室AB
参加者	厚木市内在住の中学生以上の女性 30人
内容	「あなたにとって幸せとは?～ウェルビーイング(※)～」,「ウェルビーイングなまちとはどんなまち?」,「厚木市をウェルビーイングなまちにするために必要なこと」について議論し、発表しました。

※ ウェルビーイング(well-being)とは、「身体的・精神的・社会的に良好な状態にあること(=幸せ)」をいいます。

2.実施方法

- ・ あつぎ女性100人プロジェクトは、ワークショップ形式で開催しました。参加者の主体性を重視し、将来を見据えたまちづくりの方向性について、市民協働による検討を行うため、ワークショップ形式を採用しました。
- ・ 一人ひとりがウェルビーイングを実感できる社会の実現を目指すことが、まちづくりにおいて重要になっていることから、御自分とまち全体のウェルビーイングをテーマとして話し合いを行いました。

テーマ①

「あなたにとって幸せとは？
～ウェルビーイング～」



- ・ 10歳代から70歳代までの幅広い年代の市民が参加しました。
- ・ 6人のグループに分かれ、自己紹介をしながらウェルビーイング（幸せ）を感じることにについて話し合いました。

テーマ②

「ウェルビーイングなまちとはどんなまち？」



- ・ ウェルビーイングなまちとはどんなまちかについて付箋に書き出しながら、グループで共有しました。

テーマ③

「厚木市をウェルビーイングなまちにするために必要なこと」



- ・ 厚木市をウェルビーイングなまちにするために必要なことについて、付箋に書いて出し合い、似た意見のグループ化や重要度について話し合いました。

グループごとに発表



- ・ テーマ③で話し合った内容について、重要な取組とその内容・理由について発表しました。

3.市民意見

3-1.あなたにとって幸せとは？～ウェルビーイング～

※当日の参加者数により班の編成を
変更したため、3班はありません。

全部で、141件の意見が出ました。
全ての意見は別紙を参照してください。

班	主な意見
1	子どもや孫が元気であること、友達とおしゃべりすること、一人時間が充実していると感じたとき、おいしいものを食べに行く、推し活、挨拶が気持ちよく伝わる時、一日の終わりにゆっくりと湯船に浸かる、ルーティンがスムーズに行えたとき、美味しい料理とお酒を楽しんでいるとき
2	新しいことにチャレンジすること(趣味や興味のあることをやってみる)、スポーツをしているとき、街の清掃、家族全員がそろったときに食卓を囲んで話しているとき、趣味の時間を過ごすとき、洋服やコスメの買い物、自然とのふれあい、エステに行く、犬と過ごすとき・散歩、野球を観る
4	面白いドラマを見つけたとき、自分と同じ価値観をもつ相手と共有できたとき、大好きな人たちと笑いを共有できたとき、自分が尊重されていること、美味しいものを食べたとき、臨時収入が入ってきたとき、心配がない、週に二日ゆっくり休める、毎月好きな仕事で十分な収入がある
5	仕事、家事、育児のバランスがとれているとき、人間関係がうまくいっているとき、何でもチャレンジするモチベーションを持っている、笑顔で人と接してられること、ほしいものが買えたとき、好きなお店が沢山ある、好きな人と一緒にいられること、家族と共有する時間がたくさんある
6	理解者がいること、悩みがないこと、差別しない・されない状態、お年寄りが楽しいと感ずることがあること、ぼんやりと空を眺める、笑顔でありがとうと言ってもらえること、過労は×、皆がほどよく働けること、健康であり体を動かしやすいとき、食への不安(少)ないこと・農業を守る、映画を観る

3.市民意見

3-2.「ウェルビーイングなまち」とはどんなまち？

全部で、164件の意見が出ました。
全ての意見は別紙を参照してください。

班	主な意見
1	きれいなまち、車も自転車も人も安心して通行できる、安全、ちょっとしたのんびりできるスペース、コミュニティバスの充実、様々なコンセプトのお店がある、女性・子どもが入りやすいカフェが欲しい
2	見守りの多いまち、学校の設備の充実、子どもの年齢に合わせた保育など充実、健康診断やスポーツ環境など人々の健康をサポートしているまち、特産物がある、子ども関係のお店の出店、個人店と大型店の共存、公共施設の充実(利用しやすいルール)、外国籍の方と異文化交流
4	交通の便が良い、渋滞がない、支援を受ける動線がいい、情報が明確、年をとっても教育の機会がある、犯罪が(少)ない、ライフスタイルの選択肢がある、人権が守られている、子どもが安心して遊べる、年齢に関係なく仕事が見つかる、自治会の交流が程々にある負担が大きすぎないまち
5	どこに相談すればよいか分かりやすい、老若男女外国人とも仲良くできている思いやりのあるまち、ごみのないきれいなまち、夜安心してまちなかを歩ける、自然・山・温泉が楽しめる、野菜づくりや農業を大切にするまち、アクセスのよいまち、あいさつが自然にできるまち、教育レベルの高いまち
6	防災に女性がもっと入りやすいと意見しやすい、来たる災害への不安に対してしっかり対策がとれている市、互いが大切にしあえる→まずは自治活動の充実、市内企業との連携(働き方・保育施設の充実、ゆとりある生活)、農業・自然を大切にする、理解者と共感できる場がある、リスキリングできる環境

3.市民意見

全部で、136件の意見が出ました。
全ての意見は別紙を参照してください。

3-3.厚木市を「ウェルビーイングなまち」にするために必要なこと

班	主な意見
1	駅から遠い地区へのサポート、コミュニティバスを走らせる、段差のない道、集まりを多くして一般の意見を聞く(若者・男性も)、温泉デイサービス・温泉テーマパーク
2	観光地としてのアピール、厚木に住んでよかったと思える仕組みづくり、〇〇の街など特化したものをつくる、SNSでのまちの魅力の発信、高齢者の出番の多い街、地域で見守り等ができる仕組み、スポーツ施設の価格見直し、保育施設の増設、学童等の充実、夜の町を明るくする、交番のあり方、公園の整備
4	コミュニティバスを運営、15分無料のちよいとめ駐車場、包括的性教育の実践、生む生まないが尊重されるまち、SNS等で教育・福祉などの情報を流す、資格が取れる(無料、安値で)、講座予約システムの内容を充実、ボランティア(イベントサポート)を増やす企画、個人店を増やすために空き物件を積極的に紹介する
5	買い物・遊び・図書館など”厚木で完結”できる、優良なお店の誘致、若いうちから地元愛を持てるかかわりイベント、市民にアンケートをとる、地域力UP・顔の見えるお付き合い、地域の取組を多くする、パチンコ店ではなく入りやすい店へ、防災関係の組織に女性管理職を配置する、七沢方面のハイキング道整備
6	防災ワークショップを色々な年齢層で行う、他人任せにせず自分事とする、各種プロジェクトチームの立ち上げ(必要に応じて様々な年齢・分野の方の参加)、市民におけるディスカッションを定例化、駅前の新規店舗のチェック、民生委員に手厚く好待遇にする(孤立世代対策)、空き家・ゴミ屋敷には市が入る

3.市民意見

3-3.厚木市を「ウェルビーイングなまち」にするために必要なこと【発表いただいた意見(1班)】

1

居こちのよいまちの実現

【必要なこと・その理由】

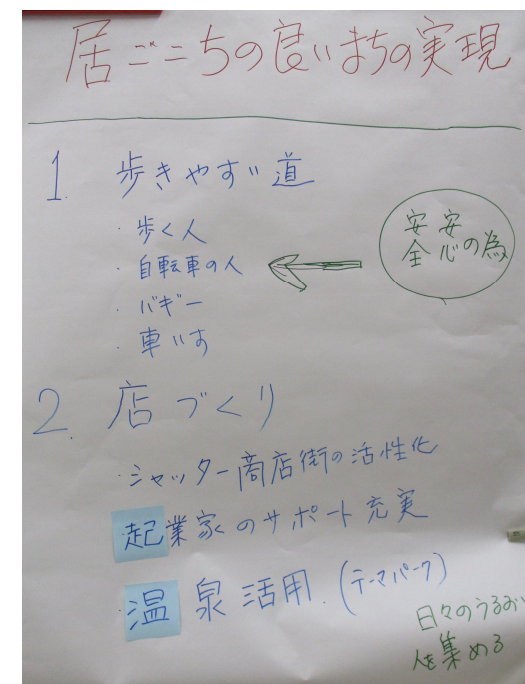
1. 歩きやすい道

- ・夜道でも高齢者や女性が安心して安全に歩けるまちにするため歩道と自転車専用道路を分けるなど道路の整備を行う。

2. 店づくり

- ・海老名市に人が流れている現状があるので、20年前のにぎわいと活気を取り戻すため、シャッター商店街となっている空き店舗を活用した起業家のサポートを充実させるとともに、個人経営の店舗を誘致して、魅力的な商店街を作る。
- ・良質な七沢温泉の資源をいかし、観光地として人を呼べる本格的な温泉街(テーマパーク)を作る。

【班ごとに作成した模造紙】



3.市民意見

3-3.厚木市を「ウェルビーイングなまち」にするために必要なこと【発表いただいた意見(2班)】

2

みんな大好きな厚木の実現に向けて

【必要なこと・その理由】

1. 厚木市の魅力をアピール

- ・まちを活性化してたくさんの人を集めるため、〇〇日本一(例えば投票率日本一)など特化したものを作る。
- ・イベントや観光地など市の魅力をSNSで発信する。

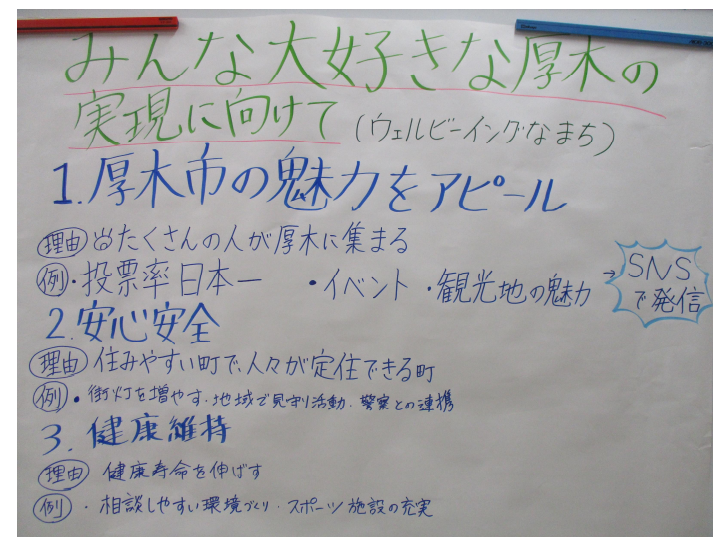
2. 安心安全

厚木市に定住する人を増やすため、街灯を増やしたり、地域で見守り活動を行うとともに、警察との連携を強化する。

3. 健康維持

健康寿命を延ばすことで、社会保険料も抑えられることから、かかりつけ医などに気軽に相談できる環境づくりを行うとともに、体力づくりのためスポーツ施設を充実させる。

【班ごとに作成した模造紙】



3.市民意見

3-3.厚木市を「ウェルビーイングなまち」にするために必要なこと【発表いただいた意見(4班)】

4 みんなが来たくなるまちの実現に向けて

【必要なこと・その理由】

1. 交通

高齢化が進む中、住む人にとっても観光する人にとっても便利になるよう、公共交通機関の充実やコミュニティバスの運営、女性ならではの細々した移動に対応した駐車場を駅前などに確保する。

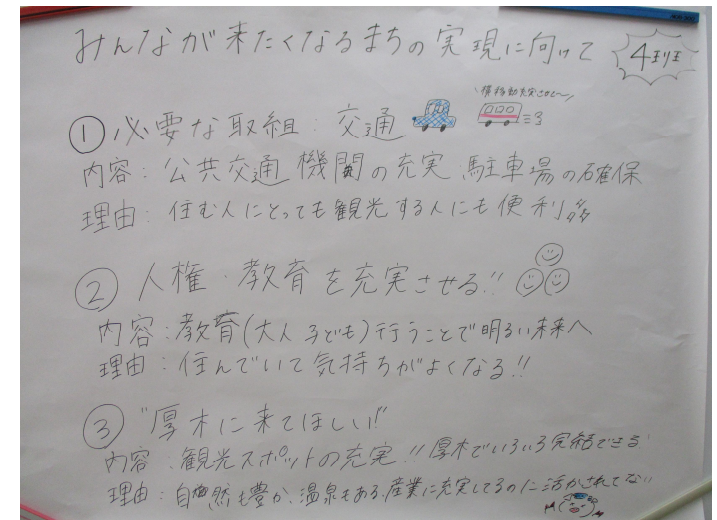
2. 人権・教育を充実させる

- ・明るい未来のため、子どもから大人までの教育を充実させる。
- ・厚木市の名誉市民第1号の松川サクさんの思いをくみ、人権教育を充実させるとともに、包括的性教育を行う。

3. 厚木に来てほしい！！

自然が豊かで温泉もあり、産業も充実しているのにいかされていない現状があるため、観光スポットを充実させるとともに、厚木で色々なことが完結できるまちを作る。

【班ごとに作成した模造紙】



3.市民意見

3-3.厚木市を「ウェルビーイングなまち」にするために必要なこと【発表いただいた意見(5班)】

5

厚木だけで完結する街の実現に向けて

【必要なこと・その理由】

1. 活性化

商業施設や文化施設を充実させるとともに、自然との融合を考えた取組を行うことで、他市との差別化を図り、住民の満足度を向上させる。

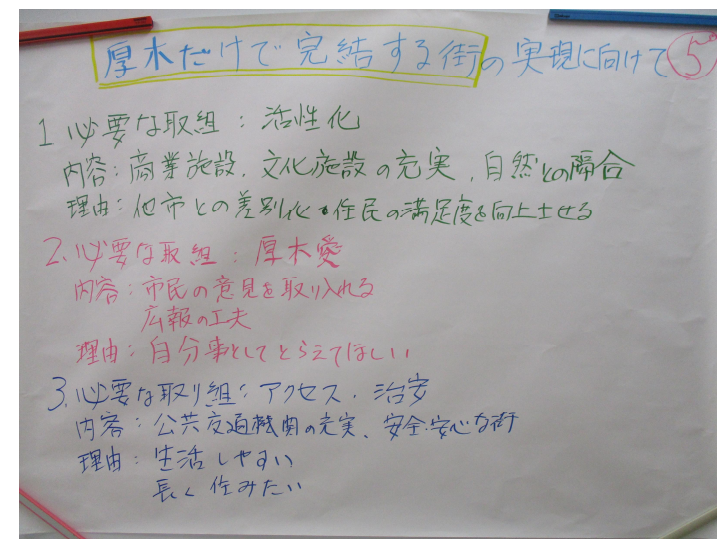
2. 厚木愛

まちづくりに市民の意見を取り入れるアンケート制度や、広報などの発信方法の工夫を行い、まちづくりを自分ごととしてとらえてもらう。

3. アクセス・治安の向上

- ・生活しやすく、長く住み続けられる厚木市であるために公共交通機関や駐車場を充実させる。
- ・パチンコ店や客引きなどが多く治安が良くないので、まちのイメージを改善させる。

【班ごとに作成した模造紙】



3.市民意見

3-3.厚木市を「ウェルビーイングなまち」にするために必要なこと【発表いただいた意見(6班)】

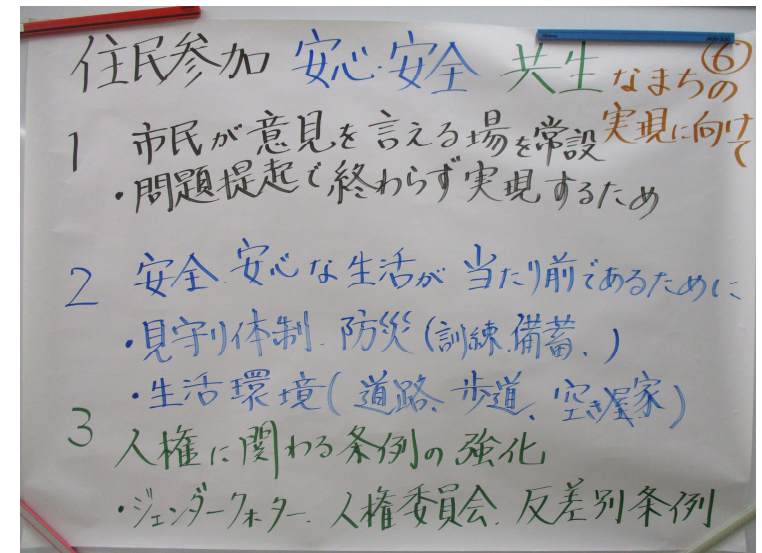
6

住民参加・安心安全・共生なまち の実現に向けて

【必要なこと・その理由】

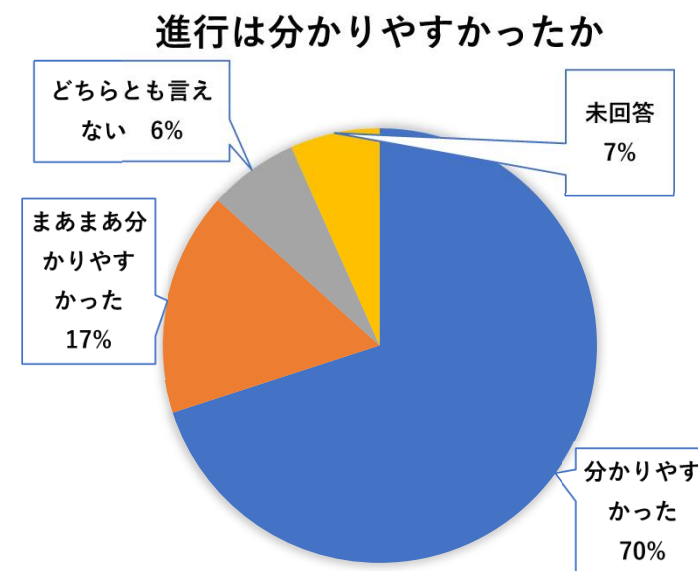
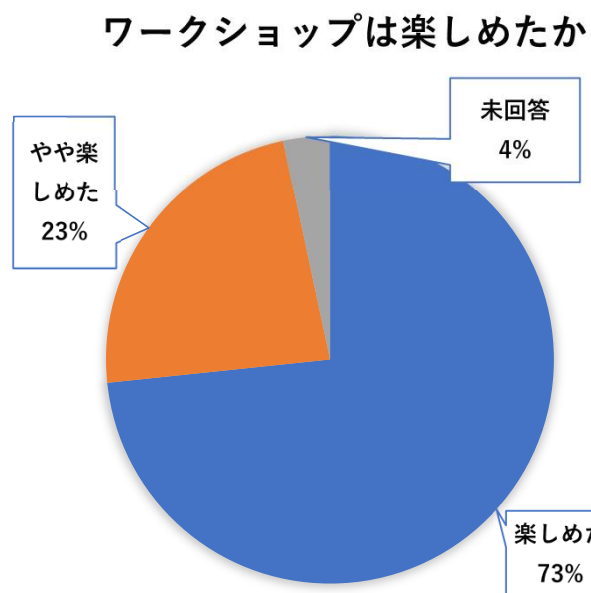
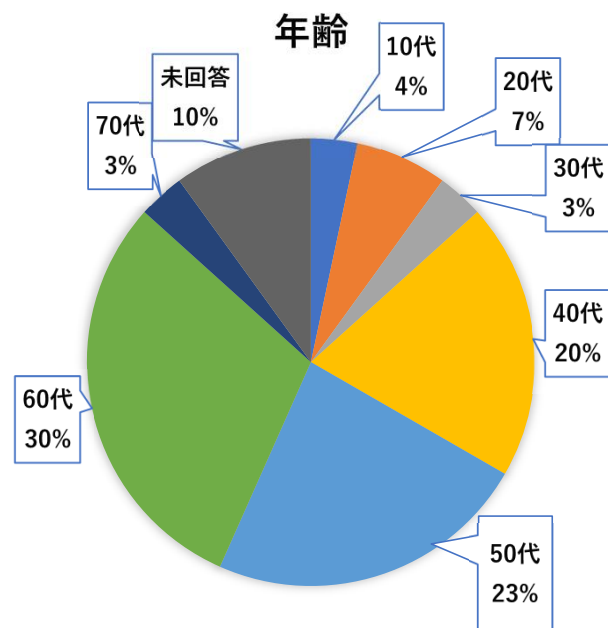
1. 市民が意見を言える場を常設することで、市役所と市民が連携し、市民側の問題提起で終わらずに政策を実現していく。
2. 安心安全な生活が当たり前であるために、見守り体制の構築や災害に備えて備蓄品の状況を確認できるようにする。また、道路や歩道、空き家対策など生活環境の改善を行う。
3. 人権に関わる条例の強化
行政や警察に相談に行ったときにきちんと話を聞いてもらえるよう、男女の比率を半々にするジェンダークォーター制を導入する。また、差別的な扱いを受けたときの相談先として人権委員会を設置するとともに、反差別条例を制定する。

【班ごとに作成した模造紙】



4.参加者アンケート実施結果①

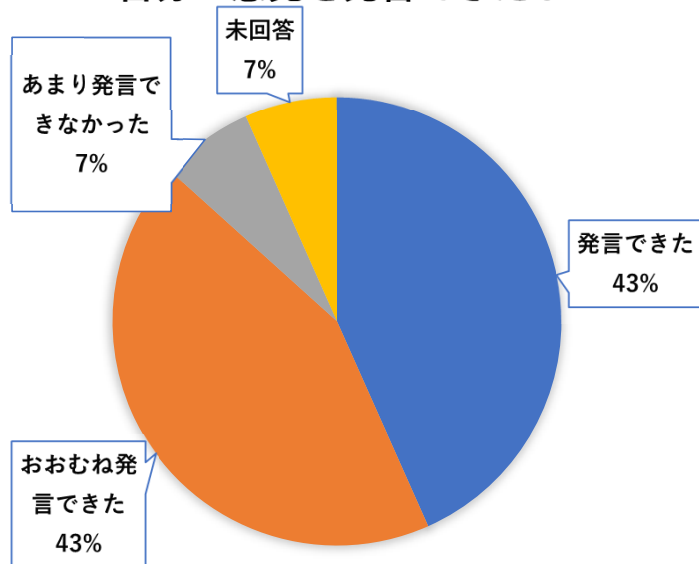
- 30名の方に回答いただきました。
- ワークショップについて、9割以上の方が「楽しめた」または「やや楽しめた」と回答しています。
- 進行について、8割以上の方が「分かりやすかった」または「まあまあ分かりやすかった」と回答しています。



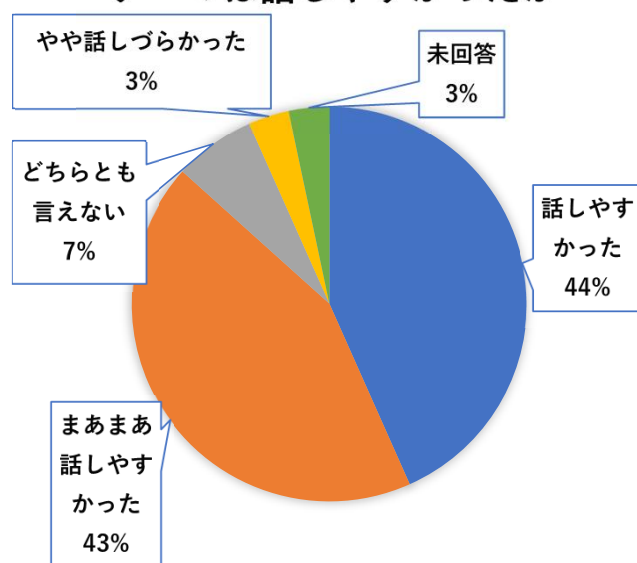
4.参加者アンケート実施結果①

- 御自分の意見について、8割以上の方が「発言できた」または「おおむね発言できた」と回答しています。
- テーマについて、8割以上の方が「話しやすかった」または「まあまあ話しやすかった」と回答しています。
- 全員の意見について、9割の方が「反映された」または「おおむね反映された」と回答しています。

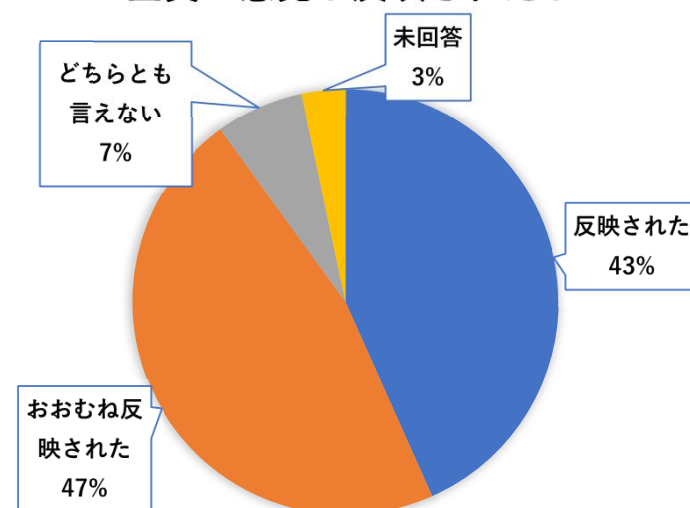
自分の意見を発言できたか



テーマは話しやすかったか



全員の意見が反映されたか

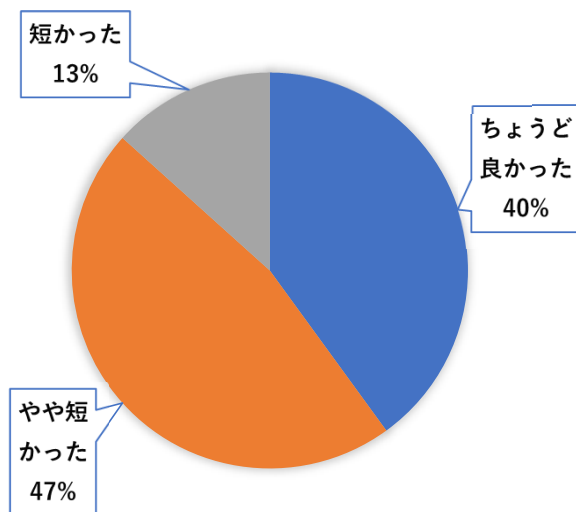


4.参加者アンケート実施結果①

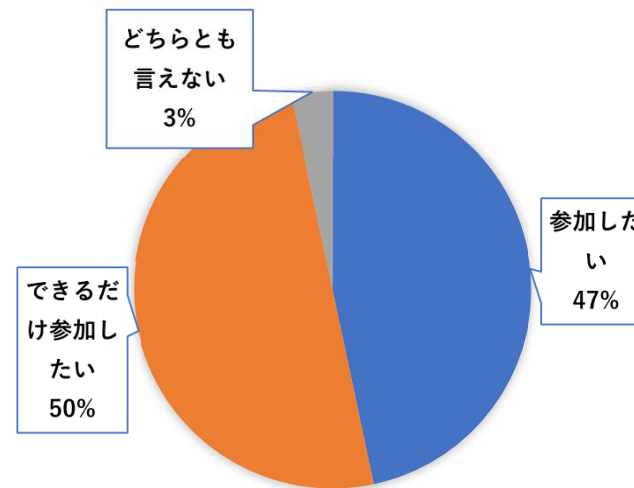
■ 話し合いの時間について、4割の方が「ちょうど良かった」、6割の方が「短かった」または「やや短かった」と回答しています。

■ 今後、今回のワークショップのような市民参加の機会について、9割以上の方が「参加したい」または「できるだけ参加したい」と回答しています。

話し合いの時間（長さ）は



また参加したいか



4.参加者アンケート実施結果②

あなたの“No.1ウェルビーイング”は何ですか？

- ・見守りながら子供から大人まで会話が出来た時
- ・家族と共にいつまでも自然を愛し生活できるようにしたい
- ・毎日が笑顔ですごせること
- ・健康第一 笑顔でいられるように
- ・ずっと住みたいと思える街（なったらいいな～）
- ・家族の安心・安全、健康
- ・自由なこと
- ・災害はきっと来る。その時こそ「さすが厚木」でありたい
- ・ジェンダー・クォーター制導入！
- ・厚木市民であること♡
- ・自分が尊重されること！！
- ・犬と家族とのんびり幸せに生活できること
- ・健康にすごすこと
- ・楽しく年寄りになれる街！

4.参加者アンケート実施結果②

- ・ 便利で住みやすい
- ・ 心身ともにストレスが無い事
- ・ たすけ愛のまちATSUGI
- ・ ワークライフバランスがとれた状態であること
- ・ 新しいことにチャレンジすること
- ・ 厚木最強
- ・ 毎日笑顔で過ごせること
- ・ 家族、友人、仲間が笑顔で、健康で過ごせる街
- ・ リラックス出来る空間
- ・ 家族の笑顔
- ・ 皆んなで助け合う（話し合う）
- ・ 健康第一、子供や孫が元気であること、年寄りが休める場所
- ・ おいしいものを食べる
- ・ 美味しい料理と美味しいお酒♥

4.参加者アンケート実施結果③

気づいたことや感じたことがあればお聞かせください。

- ・皆様意見をしっかり持ちながら生活されているので是非ともその意見を話せる場がもっとあればと思います。そして、その経過・結果を知らせていただきたいです。具体的な意見がもう少し言いたかったです。
- ・初対面の方々と楽しく話せるなぁと嬉しくなりました。今日はありがとうございました。
- ・色々な意見があってとてもいい体験でした。
- ・それぞれの班の特徴が出ていた。わりとみんな同じ事を思っていた。
- ・同じ厚木市に住んでいても、感じることや思っていることは、皆違うんだなぁと改めて感じたと共に、皆”同じこと”を考えていると思うこともたくさんあったので、それが反映されたら、今日参加した意味があるなと感じました。
- ・テーマが決まっているのであれば、事前に教えてほしい（良い機会なのでしっかり考えたいです）。模造紙のタイトルなど、決まっているものは事前に書いておいてもらえると助かる。話し合いに時間を割きたい。
- ・このような機会が本当に大事だということ。意見交流が、市民の意識向上になる！！
- ・楽しくにぎやか、はなやか等も女性に対するジェンダーバイアスです！
- ・事前にテーマがわかっていたらもう少し整理して発表できたかなと思い少し残念でした。

4.参加者アンケート実施結果③

・今日のワークショップは今後のこういったワークショップに向けてのたたき台的なものだと思っているので、また何回もいろいろな細かいタイトルで続けていってほしいと思う。人によって思いはちがうとわかっているけど、あらためてこういう場で言葉として聞ける機会はとてもよいと思った。一言発することでみんなの思いがどんどんあふれていくのでゆったりワークショップができたらよかった。今回のワークショップで参加している職員さんの感じたことなどを参加者にフィードバックしてほしい。ちゃんとした自己紹介をする時間がなかったのでワークショップの導入としてアイスブレイクは必要かと。個々のバックグラウンドがもう少しわかるとなぜその人がそれを求めているのか知ることができると思うから。今回のワークショップからその道のプロや著名人を呼んでのさらに深いワークショップがおこなわれたらよい。来年度に向けて、ぜひこういった機会をかさねて多くの意見を取り入れてほしい。

・「女性目線」というところは何を指すのか？最後の話に出た「女性がいると華やか」は市のジェンダーの取組に対する意識がどうなんだろうと思いました。グループワーク自体はとても楽しかったです！みなさんととてもやさしくて話しやすかったです。

・人前での発表はあまりやりたくないです…

・様々な年代の方がバランス良くチーム分けされているように感じました。有意義な時間でした。思想が強めの意見もありますがそれも良いなと感じました。

・厚木市について真剣に考えていられる方がたくさんいたことがうれしかった。自分のできる身近なことから協力されている方々もいて頭が下がった。参加するか迷ったけれど貴重な経験ができた。

・単発ではなく長期継続して下さい。

4.参加者アンケート実施結果③

- ・ 沢山の良い考えがあったのもっとじっくり語り合いたかった。まとめること（模造紙）が多すぎた様に感じました。
- ・ 厚木市は、観光地としての魅力があったり、自然豊かであったりと素敵な面が多くあるため、保育施設の充実や交通網の整備など、少しの進展でよりよいまちになっていくと思いました。
- ・ テーマを考える時間がもうすこしあれば良いなあと感じました。もう少しテーマをしぼって話し合おうと、話しあえる時間が長くなるかと思っています。
- ・ すすめ方で悩んだときに、職員の方のアドバイスがありとても助かりました。
- ・ むずかしいテーマです。いろいろな方の意見が聞けて大変良かったです。ありがとうございました。
- ・ とても楽しく厚木市の事を考えられました。ありがとうございました。
- ・ ぼんやりしたテーマで話しづらかった。言いたい事があったけど、テーマがあったので話しづらかったです。色んな意見を自由に話せる場があるといいと思います。
- ・ 普段自分が思っている（市に対して）ことが、他の方々も同じように感じているのだな…と実感し、この市の課題がハッキリ見えた気がしました。
- ・ 楽しかったですし、厚木をもっと良くしたい！！という皆様と話せて自分の厚木愛も高まりました。定期的開催して下されると嬉しいです。参加するとあつぎGENKIポイントがもらえるとかあるのもっと嬉しいです。市民もそうですが、市役所の皆様も厚木を好きでいて下るといいないつも思っているの、市民としてできることは参加させていただきたいと考えています。ありがとうございました。

5. 当日の様子



御参加ありがとうございました。